壺川小学校　学校便り　№１９　　2021 年 1 月 15 日（金）

命と笑顔が輝く壺川小

文責　校長　藤米田成二

新年明けましておめでとうございます
２０２１年（令和３年）のスタートです！

玄関に飾った鏡餅です

２０２１年（令和３年）が始まりました。年末から寒波が到来し、とても寒い年末年始になりました。学校のプールは終業式の頃からずっと氷が張っており、寒々としています。

今年は丑年です。昔から牛は田畑を耕したり人やものを運んだりと真面目によく働く姿から「勤勉さ・誠実さ」をあらわすと言われ、丑年は「先を急がず、一歩一歩着実に物事を進めることが大切な年」といわれています。そのことから、始業式の話の中で「何事もコツコツと根気強く真面目に頑張る２０２１年」にしましょうと子どもたちに呼びかけました。

新年を迎え、子どもたちも目標を立てることでしょう。目標に向かってコツコツと努力を重ねる、そんな姿を楽しみにしたいと思います。

さて、昨年から新型コロナウイルスが猛威を振るっており、各地では今年に入り緊急事態宣言が出されるところも出てきました。熊本も例外ではなく、県独自の緊急事態宣言が出されました。本校でも２学期末に職員から陽性者が出ましたが、安心メールで連絡しましたとおり、保健所より子どもたちに濃厚接触者がいないという判断がでたため、無事に冬休みに入ることができました。保護者の皆様には大変ご心配をおかけしました。

プールの氷に大はしゃぎ！

ただ、これからもどんなに感染防止対策をしていても感染者が出ないとは限りません。毎日のマスクの着用や感染防止対策等、今後も引き続きご協力の程をよろしくお願いいたします。

また、感染者が出た場合は、感染した人や症状のある人を責めるようなことのないよう思いやりのある対応をよろしくお願いします。裏面に「人権教育指導室より大切なお知らせ」を載せておりますので、ぜひご覧ください。

１人１台タブレット
～いよいよ貸し出します～

いよいよ１人１台タブレットの貸与を始めます。熊本市全ての小中学校での配備です。

本日、タブレットとともにタブレットについてのプリントを配布しました。そちらをお読みになり、ぜひこの週末にお子さんと一緒にタブレットを使われてください。そして、使い方の約束などをご家庭でも話し合っていただきたいと思います。“ロイロノート”というアプリを開くと、中にタブレットに関する動画や約束等が入っています。お子さんにお聞きになりながら扱っていただき、ご覧いただければと思います。

各学年でケースが違います。卒業まで使うので、大切に扱ってください。

これからは子どもたちがタブレットを活用し、学習に役立てる時代です。「教わる」から「学びとる」授業に変わります。子どもたちがタブレットや電子黒板などのＩＣＴ機器を活用することで「主体的・対話的で深い学び」を実現していきます。これから文房具の一つとしてタブレットを毎日持ち帰りますので、保護者の皆様の見守りとご協力をどうぞよろしくお願いいたします。